

2026 年 9 月 18 日
東日本旅客鉄道株式会社

2026 年 秋の「踏切事故 0 (ゼロ) 運動」の実施について

JR東日本水戸事業本部および土浦事業本部では、踏切内で危険をみとめたら直ちに非常ボタンを押していただくことをお願いしています。それに伴い、踏切の正しい渡り方、閉じ込められた際の脱出方法などについて、踏切を通行するドライバーや歩行者にご理解いただく事を目的として秋の全国交通安全運動に合わせて「踏切事故 0 (ゼロ) 運動」を実施します。

1 これまで当社が取り組んできた踏切の安全対策

踏切における列車と自動車・歩行者との事故を防止するため、さまざまな対策を実施しています。

【踏切支障報知装置（非常ボタン）の整備】

踏切内に人や車が立ち往生してしまったときなど、緊急の場合に非常ボタンを押すことで、列車の運転士に踏切内で異常が起きていることを知らせる装置を整備しています。



【踏切廃止に向けた取組み】

警報機・しゃ断かんの無い踏切（第4種）を中心に廃止、統合を基本に自治体との協議を進めています。

なお、このような踏切は安全対策として、視認性確保のための踏切前後の除草や防草シート敷設、注意喚起看板の設置や道路幅の明示などを行っています。



注意喚起看板の設置



道路幅の明示（白線）

2 安全教室の実施

学校や自治体に訪問し、踏切利用時および踏切付近での注意点を呼びかける安全教室を実施しています。踏切事故防止に向けた啓発活動を継続的に行っています。



3 期間中における「踏切事故0（ゼロ）運動」の実施

警察にご協力いただき、茨城県内 4 箇所の踏切においてのぼり旗などを掲出するとともにグッズを配布して啓発活動を行い、ドライバーや歩行者に「踏切通行時のマナー」を訴えかける取組みを実施します。

- (1) 実施期間：9月25日（金）、28日（月）
- (2) 主 催：JR東日本水戸事業本部、土浦事業本部
- (3) 協 力：茨城県警察
- (4) 踏切通行時にお願いしたいこと
 - ・踏切は一旦停止し、踏切先のスペースを確認してから渡ること
 - ・警報機が鳴り始めたら踏切内に立ち入らないこと
 - ・踏切内で危険を認めた場合は直ちに非常ボタンを扱うこと



上柵町踏切での啓発活動



第二竜ヶ崎街道踏切での啓発活動



クリアファイル



ポケットティッシュ（デザイン）



ボールペン

開催県	日時		実施箇所	路線名
茨城県	9月25日（金）	7：50～ 8：50	下妻街道踏切 （筑西市乙花の前 652-2）	水戸線
	9月25日（金）	10：30～11：30	第二竜ヶ崎街道踏切 （龍ヶ崎市佐貫町 479-11）	常磐線
	9月28日（月）	7：30～ 8：30	学校下踏切 （日立市十王町伊師本郷 2）	常磐線
	9月28日（月）	10：30～11：30	茂木街道踏切 （常陸大宮市上町 924）	水郡線

※画像はすべてイメージです。